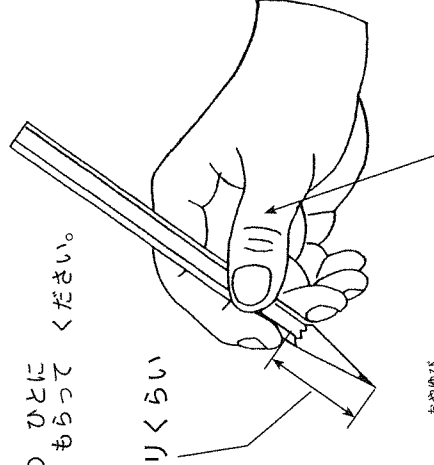


ただ えんぴつ も かた
正しい鉛筆の持ち方

※おとなのひとに
よんで もらって ください。



25ミリくらい

正しい鉛筆の持ち方は、字形の正しい文字を書くための基本です。鉛筆を正しく持つには

- ① 幼児・児童の場合、人さし指は鉛筆の先より25ミリのところを、親指は人さし指から2ミリほど上を持ち、中指はそっと鉛筆に当たります。こうして3本の指で鉛筆を持ち、薬指と小指は軽く曲げておきます。

- ② 正しい鉛筆の持ち方をいつも意識させながら運筆練習を繰り返して、正しい鉛筆の持ち方を体で覚えるようにします。持ち方がくずれたらやさしく直してあげましょう。

左利きの子は、せめて文字だけは右手で書けるようにしたいものです。「はね」や「はらい」、そして三年生になると習字で苦勞します。無理なく練習すれば必ずできるようになります。

(児童かきかた研究所)

ぬりまるくん 児童かきかた研究所

※ひとつのぬりまるくんに3つのステップがあります。

① とがわの せんを ぬる	② とがわの せんを ぬる	③ なかをぬる	① とがわの せんを ぬる	② とがわの せんを ぬる	③ なかをぬる

いろえんぴつで せうじの ほつりに ぬりまる。